

<金標準、次期 FRB 議長にタカ派の指名で利益確定の値動き・・・>



(出所：オアシス)

トランプ大統領はイランへの軍事圧力を示す意味合いから、空母打撃軍を中東に配備し、イラン指導部に対する圧力を強めている。また日銀と NY 連銀のレートチェックを受け、5 円の円高：ドル安の動きを示し、地政学的なリスクとドル安の動きに NY 金は 5586.2 ドルまで高値を試している。しかし週末にトランプ大統領は、次期 FRB 議長にタカ派のウォーシュ元 FRB 議長を指名した事を受け、FRB の独立性の懸念や利下げ期待の思惑が後退し、2026 年取引開始から 1256 ドルを超える上昇に対する利益確定の到来を受けた市場は、2 日間で高値から 885.8 ドル安の動きを見せている。しかしドイツ銀行は、2026 年は NY 金が 1 オンス＝6000 ドルまで上昇する可能性を指摘し、UBS は金価格の目標を、投資増加に伴う予想を上回る需要を理由に従来の 5000 ドルから 6200 ドルに引き上げている。

そのため金標準先物も 28498 円まで高値を試すも 2 日間で 24381 円まで 4117 円の下落を行っているが、目先の利益確定が一巡すると巻き戻しの動きに備えるのが妥当に思える。

<テクニカル>

金標準先物の日足の MACD では、MACD が下落し、シグナルは上昇が止まっている。RCI は短期が下げて、長期は+90%を維持している。特に日足が指数平滑移動平均線のレンジの下限に届き、25000 円以下は抵抗を示すと思える。

このレポートはお客様への情報提供を目的としています。情報に関しては正確を期するよう最善を尽くしておりますが、内容の正確性、信憑性に関し保証をするものではありません。利用にあたっては自己責任の下で行ってください。売買の判断はお客様御自身で行ってください。

○商品デリバティブ取引は最初に委託者証拠金等の預託が必要で、その額は商品によって異なりますが、最高額は1枚当たり通常取引 2,538,000 円(2026 年 2 月 2 日現在)です。また、委託者証拠金は相場変動や日数の経過により追加預託が必要になることがあり、その額は商品や相場の変動によって異なります。○商品デリバティブ取引は相場の変動によって損失が生ずることがあります。また、実際の取引金額は委託者証拠金の約 10 倍から 70 倍と著しく大きいため、損失額が預託している委託者証拠金の額を上回ることがあります。○商品デリバティブ取引は委託手数料がかかり、その額は商品によって異なりますが、最高額は 1 枚あたり往復 171,600 円(2026 年 2 月 2 日現在)です。手数料額は相場変動により増減する場合があります。

当社(商品先物取引業者)の企業情報は当社本・支店及び日本商品先物取引協会で開示しています。お取引についての御相談は、当社顧客サービス担当(東京)電話 03-5540-8423 (受付時間:平日 8:30~17:30)
証券・金融商品あっせん相談センター <https://www.finmac.or.jp> 日本商品先物取引協会相談センター
<https://www.nisshokyo.or.jp>